

杉並区立松庵小学校 学校運営協議会だより



「人とのかかわりを大切にし、互いに認めあえる子」

松庵小コミュニティ・スクール

第5号





校長
戸口 満 Mitsuru Toguchi

『共に育む』

松庵小学校では学校運営協議会が発足して六年目を迎えました。ここ数年はコロナ禍ということもあり先が見通せない中で、学校運営の大きな力となって、共に教育活動を支えてくださいました。

アフターコロナ元年となる令和5年度は、5類への移行に伴い社会生活も以前の様相を取り戻しつつあります。これからは時代の変化をとらえながら、不易と流行を判断していくことが必要とされます。今年度も様々ご意見をいただきながら、保護者・地域の皆様と地域とともにある学校の実現を目指してまいります。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。



会長
與川 幸男 Yukio Yokawa

『地域と共に育む松庵小』

松庵小を支えているのはCS(コミュニティ・スクール)を初め、あん子応援団、SYCが直接関わっている。科学の祭典、ヤゴ救出大作戦、キャリア教育、模擬選挙、窪田ファームとの連携、防災キャンプ、まだまだ体験型の教育活動に地域が参加している。

親子夏まつりには町会からも沢山応援にかけつける。青少年委員、民生・児童委員、主任児童委員や児童館の職員も担い手だ。

「SDGs(サステナブル デベロップメント ゴールズ)」の精神は、松庵小でこれからも持続していくに違いない。

そして教職員の皆さん。いつまでも心に残る授業が今日も明日も。ワクワクするねえ。

活動内容

令和4年度 学校運営協議会 (令和4年4月～令和5年3月)



CS & 保護者懇談会

令和5年1月17日実施

学校長とともに松庵小の学校運営を考えている学校運営協議会では、保護者の皆さまとのコミュニケーションを大切にしたいと考えています。学校でお子さんに学んで欲しいことや体験して欲しいこと、そのために必要だと思うこと、あるいは困ったことなど、保護者の声は学校運営に欠かせません。そこで 保護者の皆さまとの懇談会を開催しました。

題して、

CS委員と話そう

「松庵小の子供たちのこと 学校のこと」

コロナ禍の3年を経て、
その弊害を不安視するご意見が出る一方、
制限を克服するために生まれた進化や工夫を評価する
ご意見もありました。



- 保護者が学校での行事等に参加できないのは残念。
学校の様子が分かりにくく、親同士の関係も希薄になった。
- マスクの影響が心配。マスク着用ルールを厳しく感じる。
- 学校でのマスク終了の早期実現を希望。
- 朝整列して校舎に入るのは、天候が悪いときには健康上心配。配慮をお願いしたい。

新しい学習



- デジタル化が一気に進んだ。自然に端末に触れるので子供たちはデジタルネイティブになっていると感じる。
- デジタルで世界につながるチャンス。子供はとても英語の授業を楽しみにしている。
- 英語やプログラミングの授業は指導方法がまだ確立していないのではないか。
- 課題はあるが、小学生の時から抵抗なく英語学習を積み重ねられていることが見ていてわかる。

交流を通した学び

- 放課後、自由に遊ぶ機会が減っている。友だちが学童や塾に行くので、遊び仲間を探すのが大変なようだ。
 - わんぱくさが足りない。遊びなどを通じていろいろな人間関係を学んでほしい。
 - 学校で学年を超えた交流があるといい。
- コロナ禍のため出来なかったが、形を工夫して行事などが徐々に再開されつつある。
さらに進めて欲しい。



4月から新たなフェーズを迎えたコロナ対策。この懇談会でうかがったご意見をいかして、
子供たちがより多くの経験を重ねていけるよう、松庵小CSは協議を続けていきます。

もっと
知りたい!

ス
ク
ー
ル
コ
ミ
ュ
ニ
テ
イ
・
松
庵
小

Q & A

Q コミュニティ・スクールってどんな仕組み?

A コミュニティ・スクールは、「地域と共にある学校づくり」を目指す仕組みです。地域・家庭の意向が学校運営や教育活動に反映されるよう、「学校運営協議会」を設けて、校長、地域住民や保護者からなる委員が話し合いを行っています。

Q 子供たちの学校生活にはどんな影響があるの?

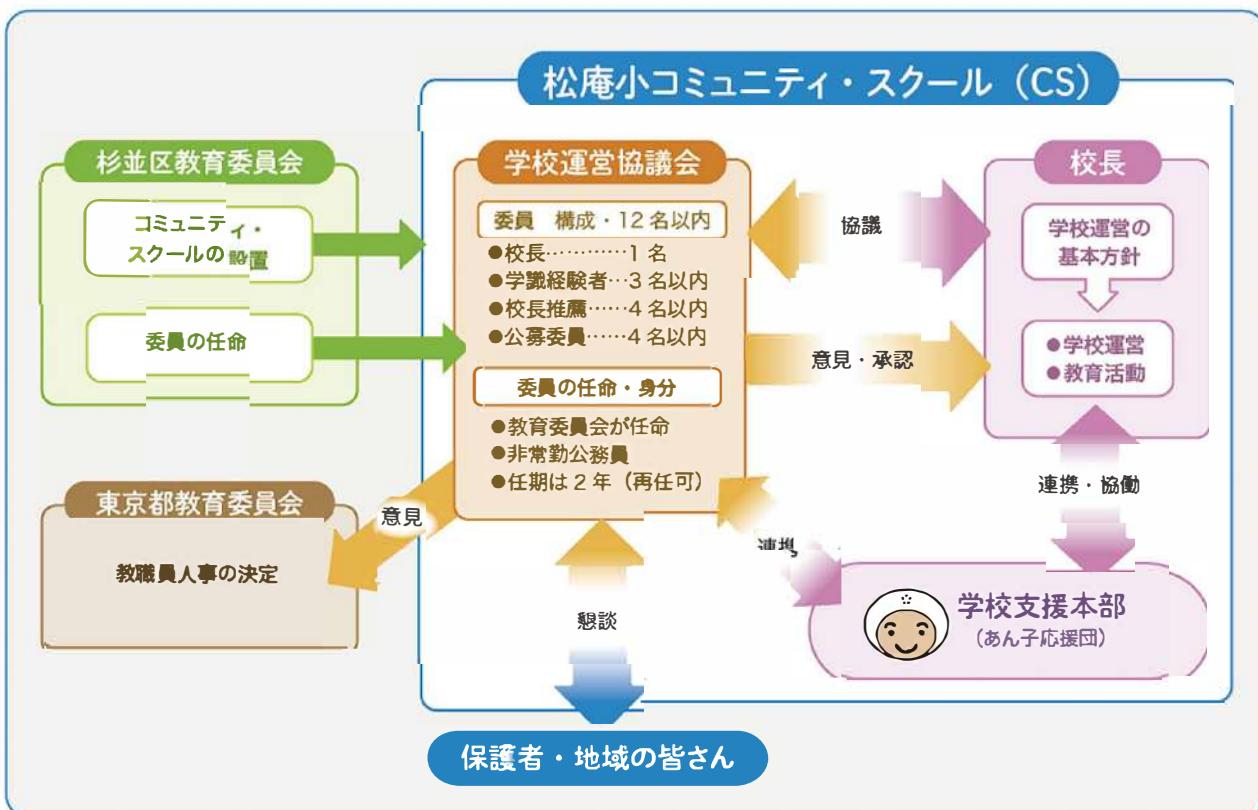
A 子供たちにとって豊かな成長の機会があふれる学校づくりが進みます。コロナ禍で実施できないこともありましたが、松庵小では、ワイワイキャンプ、わくサタや、あん子応援団がサポートする様々な体験授業などのイベントが目白押しです。自分たちを見守り、学校に協力してくださる地域の方々や保護者の顔を毎日のように見かけることで、子供たちは地域全体に大切にされて育ったのだという感覚を自然に抱いているようです。

Q 学校運営協議会では何を協議しているの?

A 学校の経営ビジョンづくりに向けて、教育課程、予算、組織、施設、設備の整備や管理などについて話し合い、校長が作成する「学校運営基本方針」に反映されます。また、その基本方針実現のために「こんな先生に来てほしい」と教育委員会に意見を述べることができます。

Q 学校運営協議会と学校支援本部『あん子応援団』の違いは?

A 「協議会」は、学校の経営方針を話し合います。その方針に基づいて必要とされる授業や学校行事などについて、地域の有志からなる『あん子応援団』が教員（学校）と協働しながら具体的な支援活動を実践しています。



令和5年度委員

会長：與川 幸男 職務代理：鎌田あつ子 校長：戸口 満

委員：源関 淳子 佐々木富男 新川 慶子 新留 敬子 花井 香 廣藤由美子 松本 淳二 山崎 靖

事務局／副校長：鈴木 利子 地域協働推進担当：松木 貴子